

## 論文・著書

1PN 胚由来胚盤胞における arrayCGH 法による染色体異数性の解析と移植後の妊娠成績の検討

泉 陽子、木村文則、石河颯子、平田貴美子、村上 節、後藤 栄

金原出版株式会社 産婦人科の実際 第 66 巻 第 13 号 P1885-1891 2017 年

腹式および子宮鏡下子宮筋腫核出術を行い体外受精にて妊娠分娩に至った症例

藤谷真弓、後藤 栄、中西桂子、小川美祈、中島伶奈、中村千栄、鶴長香南子、渡邊佑子、池田佳代、吉田 晋、塩路光徳、辻江智子、脇本昭憲

市立豊中病院医学雑誌 18 巻 51-54 2017 年

40 歳以上の凍結胚移植後の妊娠率と妊娠に必要な採卵回数

中西桂子、荒賀麻里子、泉 陽子、東 愛美、石橋里恵、岡崎絵莉奈、清水純代、後藤 栄

日本受精着床学会雑誌、34 巻 第 1 号 2017 年

新しい胚移植法—子宮内膜刺激胚移植法；SEET—

後藤 栄、塩谷雅英

医学書院 臨床婦人科産科 2010 年 5 月号

ICSI 施行後 3 前核が見られた胚の Day3 における染色体倍数性の解析

水田真平、後藤 栄、橋本洋美、黒田泰史、松本由紀子、梅影秀史、苔口昭次、棚田省三、塩谷雅英

日本受精着床学会雑誌 2010 Vol.27 No.1

二段階胚移植法ならびに新しい胚移植法—子宮内膜刺激胚移植法（SEET）とは？

後藤 栄、塩谷 雅英、野田 洋一

医学書院 臨床婦人科産科 第 62 巻 第 4 号 2008 年 4 月号

自然排卵周期での凍結融解胚移植における黄体期の治療別妊娠成績の検討

田中 里美、後藤 栄、橋本 洋美、泉 陽子、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

Journal of Mammalian Ova Research vol.25 No.2 April 2008

外来卵管鏡下卵管形成術の術後経過と妊娠例の検討

苔口 昭次、後藤 栄、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、塩谷 雅英

日本受精着床学会雑誌 25 巻 第 1 号 2008 年

卵管水腫に対する処置方法別の移植後妊娠率

江口 素子、後藤 栄、吉村 由香理、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英  
日本受精着床学会雑誌 25 巻 第 1 号 2008 年

単一胚盤胞移植における Day5 と Day6 胚盤胞の形態別妊娠率および流産率の検討

水田 真平、苔口 昭次、橋本 洋美、松永 雅美、後藤 栄、塩谷 雅英  
日本受精着床学会雑誌 25 巻 第 1 号 2008 年

ホルモン調節を利用した凍結融解胚移植の成績におよぼすエストロゲン製剤の影響について

苔口 昭次、後藤 栄、渡部 純江、松永 雅美、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江利子、姫野 清子、棚田 省三、塩谷 雅英  
日本受精着床学会雑誌 24 巻 第 1 号 2007 年

採卵 17 周期実施するも妊娠にいたらず zygote intrafallopian transfer によって妊娠に至った 1 例

橋本 洋美、後藤 栄、苔口 昭次、松永 雅美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、渡部 純江、姫野 清子、棚田 省三、塩谷 雅英  
日本受精着床学会雑誌 24 巻 第 1 号 2007 年

ホルモン調節周期での凍結融解胚移植における血中 E2 値、P 値の妊娠率への影響

泉 陽子、後藤 栄、橋本 洋美、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英  
日本受精着床学会雑誌 24 巻 第 1 号 2007 年

胚移植手技が生殖補助医療 (Assisted reproductive technology: ART) の治療成績におよぼす影響についての検討

江口 素子、塩谷 雅英、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、高島 英世、後藤 栄  
日本受精着床学会雑誌 24 巻 第 1 号 2007 年

クエン酸クロミフェンまたはクエン酸クロミフェン+hMG 採卵周期における hCG 投与と酢酸ブセレリン投与の治療成績の比較

吉村 由香理・後藤 栄・橋本 洋美・泉 陽子・笠原 優子・江口 素子 小森 江利子・水田 真平・古橋 孝祐・藤澤 弘子・田中 里美・渡部 純江 松永 雅美・姫野 清子・棚田 省三・苔口 昭次・塩谷 雅英

Journal of Mammalian Ova Research Vol.24 No.2 April 2007

## 二段階胚移植法

後藤 栄、塩谷 雅英、野田 洋一

産婦人科治療 第93巻 第3号(2006年9月号)

## 採卵個数別にみた妊娠率と卵巣過剰刺激症候群(OHSS)発症率の検討

橋本 洋美、後藤 栄、江口 素子、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

日本受精着床学会雑誌 23巻 第1号 2006年

## 当院における Testicular sperm extraction(TESE)- intracytoplasmic sperm injection(ICSI)症例の検討

泉 陽子、後藤 栄、苔口 昭次、橋本 洋美、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、岡本 恭行、岡田 弘、藤澤 正人、塩谷 雅英

日本受精着床学会雑誌 23巻 第1号 2006年

## 2種類の sequential medium を用いた培養成績の検討

笠原 優子、後藤 栄、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、江口 素子、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

日本受精着床学会雑誌 23巻 第1号 2006年

## 二段階胚移植

後藤 栄、塩谷 雅英、藤原 睦子、北川 勝、竹林 浩一、野田 洋一

産婦人科の世界「生殖補助医療マニュアル」別刷 vol.56増刊号(2004)

## 精液所見における当院の Split ICSI の適応

橋本 洋美、後藤 栄、坪内 美紀、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、塩谷 雅英

Journal of Mammalian Ova Reserch vol.21 No.4 (平成16年10月)

## 月経開始から卵巣刺激開始までの期間の長短が体外受精・胚移植の成績に及ぼす影響についての検討

後藤 栄、藤原睦子、竹林浩一、浜田由香里、木村文則、野田洋一

滋賀医学 25 (2) 51-54、2003

## 二段階胚移植法

後藤 栄、塩谷雅英、藤原睦子、北川 勝、竹林浩一、野田洋一

産科と婦人科 70 (10) 1362-1367、2003

当科における不育症症例の取り扱いと治療成績の検討

後藤 栄、廣瀬雅哉、藤原睦子、中西佳子、野田洋一  
産婦人科治療 86 (4)、875-879、2003

特集 着床不全の改善を目指して「2段階胚移植法」

後藤 栄、塩谷 雅英、藤原 睦子、北川 勝、竹林 浩一、野田 洋一  
産科と婦人科 別刷 Vol.70No.10 (2003年10月1日発行)

二段階胚移植

後藤 栄、竹林浩一、中西桂子、藤原睦子、塩谷雅英、野田洋一  
図説 ART マニュアル 永井書店 P201-206

滋賀県不妊専門相談センターを開設して

高安三鈴、後藤 栄、竹林浩一、藤原睦子、野田洋一  
日産婦滋賀県地方部会誌 1、23-26、2002

IVF-ETにおける培養液別の受精率・分割率の比較検討

産婦人科の進歩 54 (2) 99-101、2002

増田善行、後藤 栄、竹林浩一、藤原睦子、中西桂子、野田洋一、野村哲哉

分娩直後に診断された Ib 期子宮頸癌の 1 症例

小林昌、秋山 稔、吉田和香佐、須藤慎介、横井崇子、藤原睦子、中西桂子、後藤 栄、竹  
林浩一、木村俊雄、廣瀬雅哉、野田洋一  
産婦人科の進歩 54 (1) 44-48、2002

産科 DIC 救急班に搬送された分娩後出血症例の検討

中西桂子、廣瀬雅哉、吉田和香佐、須藤慎介、小林昌、横井崇子、藤原睦子、木村文則、秋  
山 稔、竹林浩一、後藤 栄、木村俊雄、高倉賢二、野田洋一  
産婦人科の進歩 54 (2) 142-144、2002

二段階胚移植法—その理論・実際・成績と残された問題点—

後藤 栄

産婦人科の進歩 54 (4) 358-359、2002

当科で行っている 2 段階胚移植法

後藤 栄、竹林浩一、塩谷雅英、中西桂子、藤原睦子、増田善行、野田洋一  
産婦人科の実際 51 (2) 251-254、2002

婦人科開腹術後の肥厚性癒痕の発生・増悪に対するトラニラストの予防的効果—多施設共同研究—

後藤 栄、高倉賢二、廣瀬雅哉、他  
産婦人科の進歩 53 (3) 197-202、2001

当科における VBAC 症例の臨床成績とその検討

中西桂子、廣瀬雅哉、吉田和香佐、須藤慎介、小林昌、横井崇子、藤原睦子、木村文則、秋山 稔、竹林浩一、後藤 栄、木村俊雄、野田洋一  
産婦人科の進歩 53 (5) 434-436、2001

妊娠初期のマウス子宮内膜における macrophage inflammatory protein-1  $\alpha$  (MIP-1  $\alpha$ ) の発現分布様式の検討

Distribution of macrophage inflammatory protein-1 alpha (MIP-1  $\alpha$ ) in mouse uterus during early pregnancy.

呉 利嘉、藤宮峯子、秋山 稔、後藤 栄、竹林浩一、高倉賢二、野田洋一  
滋賀医大誌 16,33-40,2001

## OHSS

竹林浩一、高倉賢二、後藤 栄、野田洋一  
臨床産科婦人科 54 (4) 602-608、2000

当科 IVF-ET プログラムへの採卵日固定法導入の試み

竹林浩一、高倉賢二、後藤 栄、増田善行、中西桂子、廣瀬雅哉、木村俊雄、秋山 稔、布留川浩之、野田洋一  
産婦人科の進歩 52 (3) 542-544、2000

子宮内膜症合併不妊

竹林浩一、高倉賢二、木村俊雄、後藤 栄、秋山 稔、中西桂子、野田洋一  
産婦人科の実際 49 (11) 1515-1520、2000

体外受精胚移植法における採卵日固定法の有用性

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、増田善行、中西桂子、廣瀬雅哉、木村俊雄、秋山 稔、山本嘉昭、喜多伸幸、野田洋一  
産婦人科の進歩 52 (2) 115-119、2000

排卵障害のない不妊症患者に対する排卵誘発の有効性

後藤 栄、横井崇子、高倉賢二、廣瀬雅哉、木村俊雄、竹林浩一、秋山 稔、中西桂子、布留川浩之、野田洋一

産婦人科の進歩 52 (1) 1-5、2000

卵巣チョコレート嚢胞に対する腹腔鏡下卵巣外術式の経験と治療成績

中西桂子、高倉賢二、木村俊雄、後藤 栄、秋山 稔、笠原恭子、野田洋一

エンドメトリオーシス研究会会誌 20 165-168、1999

AIH のタイミングと方法

後藤 栄、廣瀬雅哉、野田洋一

臨床婦人科産科、53 (4)、538-541、1999、医学書院

マウス初期胚・マクロファージ共培養が移植後の胚発生効率に及ぼす影響

喜多伸幸、後藤栄、廣瀬雅哉、和久田晃司、石 紅、竹林浩一、高倉賢二、野田洋一

産婦人科の進歩 51 (6) 551-561、1999

1 児に奇形を伴った discordant twin の 4 例

樽本祥子、木村俊雄、清水良彦、田中京子、竹林浩一、中西桂子、布留川浩之、秋山 稔、

後藤 栄、喜多伸幸、廣瀬雅哉、高倉賢二、野田洋一

産婦人科の進歩 51 (4) 434-435、1999

広汎性子宮全摘術後に MRSA 感染による重症蜂窩織炎を来した一症例

後藤 栄、高倉賢二、和久田晃司、秋山 稔、木村俊雄、喜多伸幸、野田洋一

山本育男、木下 隆、平野正満、藤村昌樹

産婦人科の進歩 51 (3) 191-196、1999

自然性周期におけるラット胚の回収と培養-臍インピーダンス法による交配時期の決定と胚培養に用いる培養液の検討-

増田善行、高倉賢二、廣瀬雅哉、中西桂子、後藤 栄、竹林浩一、野田洋一

石橋国夫、鳥居隆三、野村哲哉

産婦人科の進歩 51 (3) 179-185、1999

当科における早期卵巣癌の治療成績

秋山 稔、喜多伸幸、木村俊雄、中西桂子、布留川浩之、後藤 栄、竹林浩一、廣瀬雅哉、

高倉賢二、野田洋一

産婦人科の進歩 51 (1) 40-42、1999

体外受精-胚移植 (IVF-ET)

高倉賢二、後藤 栄、野田洋一

新女性医学大系 15 299-311、1998、竹谷雄二編、東京、中山書店

不妊治療と多胎の防止

後藤 栄、高倉賢二、野田洋一

産婦人科治療 76 (3)、325-327、1998、永井書店

産科重症急性疾患に関する臨床的検討—滋賀医科大学産科 DIC 救急班の活動報告：第 2 報—

笠原恭子、高倉賢二、木村俊雄、和久田晃司、山出一郎、竹林浩一、喜多伸幸、廣瀬雅哉、  
後藤 栄、秋山 稔、布留川浩之、山本嘉昭、野田洋一

産婦人科の進歩 50 (3) 265-274、1998

当科における進行子宮体癌の治療成績

秋山 稔、木村俊雄、喜多伸幸、布留川浩之、後藤 栄、廣瀬雅哉、山本嘉昭、高倉賢二、  
野田洋一

産婦人科の進歩 50 (3) 300-303、1998

in vitro マウス着床モデルによる脱落膜細胞・胚相互作用の解析

石 紅、後藤栄、廣瀬雅哉、増田善行、高倉賢二、藤宮峯子、前田敏博、野田洋一

産婦人科の進歩 50 (2) 180-194、1998

XY性腺形成異常症の診断に必要な検査方法について

後藤 栄

産婦人科の進歩 50 (1) 163、1998

マウスにおける子宮内膜微小環境修飾による着床率の改善

林嘉彦、高倉賢二、山出一郎、石川弘伸、石 紅、後藤栄、和久田晃司、野田洋一

産婦人科の進歩 49 (5) 516-527、1997

マウス子宮内膜間質細胞を用いた in vitro 脱落膜化モデルの作製

石川弘伸、高倉賢二、山出一郎、林嘉彦、後藤栄、廣瀬雅哉、野田洋一

産婦人科の進歩 49 (3) 193-204、1997

マウス in vitro 発生停止胚におけるミトコンドリアの挙動・構造と ATP 量

後藤栄、藤宮峯子、山出一郎、石川弘伸、林嘉彦、高倉賢二、野田洋一

産婦人科の進歩 49 (3) 180-192、1997

ヒト莖膜細胞の増殖と分化

吉田吉信、廣瀬雅也、後藤栄

産婦人科の世界 44 (7) 467-470、1992

Theca cell の増殖と分化

廣瀬雅也、後藤栄、吉田吉信

産婦人科の世界 44 (7) 471-474、1992

莖膜細胞の分化

吉田吉信、廣瀬雅也、後藤栄

産婦人科の世界 43 (9) 701-707、1991

子宮体癌治療における臨床的問題点

高橋良樹、天崎寿夫、木村俊雄、稲葉（後藤）栄、千葉隆史、石黒達也、吉田吉信

産婦人科治療 60 (4) 444-448、1990

卵巣癌の後腹膜リンパ節転移に関する臨床病理学的検討

高橋良樹、千葉隆史、稲葉（後藤）栄、山本晶子、野村哲哉、山本嘉昭、笠原一彦、天崎寿夫、石黒達也、吉田吉信

日本産科婦人科学会雑誌 42 (11) 1489-1494、1990

血液型（抗 D<sub>1b</sub>）不適合妊娠に対する新しい母体治療の経験 | 免疫吸着剤（IM-P350）による血漿浄化法の応用 |

山本嘉昭、稲葉（後藤）栄、山本晶子、高橋良樹、石黒達也、吉田吉信、藤山佳秀、片岡章  
産婦人科の進歩 42 (4) 499-505、1990.